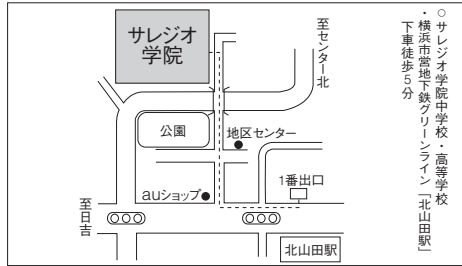


がく いん
サレジオ学院 中学校
サレジオ学院 高等学校

〒224-0029 神奈川県横浜市都筑区南山田3-43-1 ☎045-591-8222 学校長 鳥越 政晴



〈URL〉 <http://www.salesio-gakuin.ed.jp/>

沿革 1926年、サレジオ会宣教師が来日し、宮崎、大阪、東京に青少年教育のための事業を創設し現在に至っています。このサレジオ会を母体として、昭和35年（1960）4月、目黒サレジオ中学校を創立。平成3年4月、中学校をサレジオ学院中学校に、高等学校をサレジオ学院高等学校に名称変更し、中学・高校6カ年の一貫教育を実施。

校風・教育方針

教育方針は、カトリック精神に基づく全人教育と、サレジオ会の創立者ドン・ボスコ（1815～1888）の教育理念である“信仰・愛・理性”による人格の陶冶をめざしています。サレジオ学院が求める生徒は、毎日の目標をより高い所におき、それに挑戦しようという気持ちのある人です。主な特色を要約しますと、

1. 教師と生徒との人間的な触れ合いを重視し、生徒の能力を最大限に発揮させています。
2. 国際性豊かで、国際社会に活躍できるように養成しています。
3. 知育に偏ることなく、宗教的雰囲気の中に、運動や文化的な活動を重視しています。

その上、当学院はミッションスクールですので神を信じ、弱いものに手を差し伸べる校風を大切にしています。

カリキュラムの特色

教育課程は、中学・高等学校6カ年一貫教育の利点を生かすべく、中学校段階での英語・数学を中心として授業の先取りをするとともに、高校2



年からは文理別のクラス設定・カリキュラムの適用により、個々の生徒の進路選択に向けて、より適切な教科指導を可能としています。

英語カリキュラム “ニュートレジャー”をテキストにして、英語の「聞く」「読む」「書く」「話す」という4つの技能を立体的に学び、国際的にも十分通用する英語力の養成を目標としています。

数学カリキュラム 中学・高校を通じて、数学の基本的な考え方を徹底させることに重点をおいています。また、演習を十分行うことによって実力を高めています。

学校長からのメッセージ

学校長 鳥越 政晴

聖書には、「命を愛される神よ、あなたは存在するものすべてを愛し、いとおしまれる。」という言葉がありますが、サレジオ学院は、生徒の「存在」が認められ、「いのち」がいきいきと成長していくための教育の場です。

世界中に姉妹校を持つサレジオのキーワードは「アシステンツァ」です。これはイタリア語で「共にいる」という意味で、教師が生徒と「共にいる」ことによって、生徒一人ひとりの「存在」を支え、「いのち」を育んでいきます。本校で6年間学ぶ若者は、お互いを認める肯定的な人間関係を築き上げ、総合的に自分の可能性を伸ばしていきます。サレジオは、将来リーダーとして人に奉仕し、社会に貢献できる人間を育てるため、「25歳の男づくり」を標語に、長期的展望で教育に取り組んでいます。

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

3学期制 登校時刻 8:35 昼食 弁当持参、食堂 土曜日 授業

国語カリキュラム 読み・書きのほか、プレゼンテーション・ディスカッション・ディベートの能力も身につけることを目標としています。

進路指導は中学3年からで、「しごと講演会」や「職場訪問」を通して、将来をイメージ。高校1年秋の「進路ガイダンス」（2泊3日）では、大勢のOBと話し合いながら志望を固めていきます。

ICT教育

生徒が1人1台持つChromebookは、プログラミング教育のほか、各授業での課題や論文執筆、発表資料準備などで活用されます。

環境・施設設備

横浜市営地下鉄グリーンライン「北山田駅」下車徒歩5分。高台に位置し教育環境にすぐれています。施設も、生徒が落ち着いて学園生活を送るように配慮されています。

生活指導・心の教育

「カテキスタ部」と呼ばれる神父と教員のチームがあります。カテキスタ部は、宗教教育と生徒の心の指導を行い、思春期を迎えた子供たちのよき

相談相手となります。人生の悩みや将来のことなど、生徒が相談にやってくるために用意されたのが「コミュニケーションルーム」。誰でも気軽に出入りできる、オープンな部屋となっています。サレジオ会の創設者ドン・ボスコの「共にいる」という言葉の象徴ともいえる部屋です。

学校行事・クラブ活動

中1 林間学校や中2 スキー教室をはじめとして、体育祭やサレジオ祭、サレジオならではの感謝祭やクリスマスの集いなど、学校行事の一つひとつがよき体験です。中3 修了時の春休みに全生徒を対象にしたイタリア研修旅行があります。感受性の強いこの時期に、友達と一緒に世界を体験することは、その後の人生に大いに役立つことでしょう。また、フィリピン語学研修をはじめとする5つの海外研修プログラム（希望制）があります。

部活動への参加も奨励しており、中学での入部率は98%です。運動系では剣道部、サッカー部、卓球部、テニス部、バスケ部、バドミントン部、バレー部、野球部、陸上部があり、文化系では、軽音部、自然科学部、吹奏楽部、鉄道・模型部、パソコン部、文芸部（文芸班・歴史班）、美術部、ジャグリング部があります。

データファイル

2024年度入試日程

中学校

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
A 110	1/7～1/30	2/1	2/2	2/3
B 50	1/7～2/3	2/4	2/5	2/5
帰国 若干	12/1～1/12	1/14	1/14	1/15

高等学校

募集を行っていません

2024年度選考方法・入試科目

中学校

A・B：国語、算数、理科、社会

帰国：国語、算数、作文

〈配点・時間〉国・算＝各100点50分 理・社＝各75点40分 作文＝配点なし30分

〈面接〉なし

指定校推薦枠のある主な大学

青山学院大（理工2） 学習院大（経済1、理5）
 中央大（商1、総合政策1） 東京理科大（創造理工1、先進理工1、経営1） 日本大（法1） 早稲田大（文化構想1、商1、基幹理工1、創造理

工1、先進理工1） 北里大（医2、薬1）

2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
178人	127人	0人	0人	0人	0人	51人

2023年度入試結果

中学校

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
A 110	359	350	167	2.1
B 50	487	409	116	3.5
帰国 若干	30	28	14	2.0

学校説明会 要Web予約

9/9 10/7

入試説明会（6年生対象） 11/4

入試報告会（新6年生対象） 3/17

見学できる行事

サレジオ祭（文化祭） 9/16・9/17

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください